

南部町のごみ分別収集について

可燃ごみ

収集回数 毎週2回

対象物 生ごみ、くつ、皮製品、ゴム製品、布団、庭木の枝、じゅうたん、衣類など

●可燃ごみの指定袋に入れて出してください。庭木の枝やじゅうたんなど、指定袋に入らない場合は、50cm程度にして指定袋(大)をつけて、出してください。

●袋は口をしっかり結んで閉じ、逆さにしてもごみが出ないようにしてください。

●金属部分は、外して出してください。

●生ごみは、できるだけコンポスト容器や電動生ごみ処理機でたい肥化することにご協力ください。コンポスト容器・電動生ごみ処理機をご購入される場合には、助成金がありますので、町民生活課にお尋ねください。生ごみを出される場合は、水切りを十分にしてから出してください。また、ごみ袋の底に汁が溜まるのを防ぐため、古着を入れるなど、汁を吸わせる工夫をお願いします。

●新聞紙、ダンボール、紙パック、雑誌などの紙類、発泡スチロール・トレーなどの軟質プラスチック類、ペットボトルはそれぞれ資源ごみで出してください。

●人工透析用などの在宅医療廃棄物（薬剤パック、チューブ等）のやわらかいプラスチック類は中を空にして、可燃ごみとして出してください。

※注射器、注射針、薬剤びんは受診した医療機関または購入した薬局等へ返還してください。



指定袋に入らないときは
しばって、指定袋大
をくっつけて出す。



不燃ごみ

収集回数 毎月1回

対象物 電球、カミソリ、ガラス、小型の家電製品、カサ、茶碗、ビデオテープ、スプレー缶など

- 透明・半透明のごみ袋に入れる。
- 60cm未満の鉄製等の燃えないごみ。
- 持ち運びやすいように片手で持てる程度に小分けしてください。
- 布・スポンジ・木といった燃える部分は、取り除いて出してください。
- 電気製品に入っている乾電池は、必ず取り外してください。
- ビデオテープやカセットテープなどを出すときには、ケースと磁気テープを分けて出してください。ケースは不燃ごみです。磁気テープは可燃ごみに出してください。個人で直接リサイクルプラザに持ち込む場合に限り、分解せずに引き渡すことができます。ビデオテープだけまとめて持ち込んでください。
- ガラスや刃物などの危険なものは新聞紙・厚紙などに包み、「ガラス」、「刃物」などと必ず表記してください。
- ひどくさびた缶、オイル（機械油）缶、ワックス缶、ペンキ（塗料）缶は不燃ごみです。中身を空にして出してください。
- スプレー缶などは、中身を使い切ってから必ず穴をあけて出してください。
- 白熱電球やLED電球、LED蛍光灯やグロー管は不燃ごみとして出してください。



不燃粗大ごみ

収集回数 毎月1回

対象物 石油ストーブ、トタン、自転車、ねこ車、ゴルフクラブ、スキー板、事務用機など

- 60cm以上で、1m×1m×2m以内の鉄製等の燃えないごみ。
- 布・スポンジ・木といった燃える部分は、取り除いて出してください。
- 細長いものやトタンなどはひもで縛ってください。
- 電気製品に入っている乾電池は、必ず取り外してください。
- 石油ストーブ等は、燃料の灯油を必ず抜いてください。
- テレビ(液晶、プラズマ含む)、エアコン、洗濯機、冷蔵庫、冷凍庫、衣類乾燥機は収集いたしません。



古紙類

収集回数 毎月1回

対象物 新聞紙、チラシ、ダンボール、厚紙、箱、500ml以上の紙パック、冊子、マンガ本、コピーした紙、封筒など

- 古紙類は①新聞紙・チラシ②ダンボール・箱③牛乳・紙パック④本・雑誌・包装紙など、それぞれ別々に分けて、違う種類が、混ざらないよう出してください。また持ちやすい大きさにして、ひもで十文字にからんで出してください。
- できるだけ、濡らさないようにしてください。
- 牛乳などの紙パックは、中を洗った後切り開き、乾かしてから出してください。
- 中にアルミやビニールがついている紙パックや、汚れているもの、臭いがついたものなどは可燃ごみに出してください。
- 500ml未満の紙パックは、中を洗った後切り開き、乾かしてから軟質プラスチックとして出してください。
- ノートやパンフレットなどは、④本・雑誌・包装紙などの対象となります。



ビン・缶類

収集回数 毎月1回

対象物 空ビン(ジュース、日本酒・醤油の一升ビン、地ビールのビンなど)、
空缶(ジュース、ビール、缶詰など)

- 透明・半透明の袋に入れて出してください。
- キャップ等を外し、中をきれいに洗って出してください。ラベルは、はがれないものはそのまま出してもかまいません。
- 飲料用・食用料のビン・缶類が対象です。それ以外は不燃ごみに出してください。
- 酒の一升ビンは、ビン・缶類にだしてください。
- 缶やびんの中に紙やたばこの吸い殻などは入れないでください。また、入っているものは取り除いてから中を洗って出してください。
- 中身が残っているものは収集しません。
- 空缶はつぶさずに出してください。
- 割れたビンもビン・缶類として出せます。



再利用ビン

収集回数 毎月1回

対象物 国産の大手メーカーのビール(アサヒ、麒麟、サッポロ、サントリー)
の小・中・大ビン

- 地ビールのビンなどは、ビン・缶類に出してください。
- 必ずラベルはつけたまま出してください。ラベルがないものは、ビン・缶類に出してください。また、ひびのはいったものや割れたものはビン・缶類です。
- 中をきれいに洗って出してください。



ペットボトル

収集回数 毎月1回

対象物 ペットボトル1のマークがあるもの

- 透明・半透明の袋に入れて出してください。
- 中をきれいに洗い、キャップとラベル、取っ手を取り除いて出してください。キャップとラベル、取っ手は不燃ごみに出してください。
- ペットボトルは、切ったり、色をつけたりしないでください。



電池

収集回数 年4回(4月、7月、10月、1月)

対象物 アルカリ電池・マンガン電池のみ

- 電池だけを透明・半透明の袋に入れて出してください。
- ボタン電池は、役場町民生活課回収ボックスへ出して下さい。
- ボタン・ニカド・リチウム電池などは回収ボックスのある電気店等に出してください。または、一般社団法人電池工業会のHP (<http://www.baj.or.jp/>)をご覧ください。



蛍光管

収集回数 年4回(4月、7月、10月、1月)

- 丸型・直管・電球型蛍光管が対象となります。
- 蛍光管は割れていても出せます。割れた蛍光管を出す場合は、透明・半透明な袋に入れて出してください。
- 白熱電球、グロー球、豆電球、LED電球などは不燃ごみに出してください。
- 箱には入れずに出してください。




軟質プラスチック類

収集回数 毎月2回

対象物

- ・発砲スチロール、レジ袋、卵パック、菓子袋、インスタント食品・冷凍食品などの袋
- ・プラモデル等のプラスチックのみのもの、CD・DVD及びケース
- ・布団、毛布、座布団

- 透明・半透明の袋に入れる。トロ箱などは、まとめて縛ってください。
- 汚れているものは、水でよく洗ってください。洗っても汚れが落ちないものは、可燃ごみにだしてください。

● プラのマークがついている商品。

●布団や毛布といった繊維製品も対象です。ただし、羽毛布団は可燃ごみです。



小雑紙

収集回数 毎月2回

対象物

古紙類には出しにくい小さな紙ごみ（概ねハガキより小さいもの）
シュレッダーした紙、名刺、ハガキ、感熱紙、写真、紙コップ、ティッシュ箱、お菓子箱

- 透明・半透明の袋に入れてください。
- 汚れているものは可燃ごみに出してください。

町が収集しないもの

対象物 家電4品目(テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機)、パソコン、オートバイ、畷シート、油・ペンキの残った容器、汚泥、瓦、建設資材、廃材、毒・劇物容器、農業容器、注射器、ドラム缶、農機具、自動車タイヤ、土砂・瓦礫、動物の死骸、バッテリー、ブロック、プロパンガス、ふん尿など

●家電4品目(テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機)

「家電リサイクル法」により、再商品化等にかかる費用であるリサイクル料金と収集運搬の費用を支払う必要があります(不要となった家電品を自ら指定引取場所に持ち込む場合は、収集運搬の費用はいりません)。

- (1) 買い換え時に店に引き取ってもらう
- (2) 購入した店に引き取ってもらう。
- (3) 購入した店が分からない、遠方の場合などは、役場町民生活課(☎66-3114)にご連絡ください。自宅まで引き取りのできる小売店をご紹介します。この場合リサイクル料とは別に運搬料が必要となります。
- (4) 自ら指定引取場所に持っていく。

自ら指定引取場所に持っていく場合は、処分する家電品のメーカー、画面のサイズ(テレビの場合)、内容積・リットル数(冷蔵庫・冷凍庫の場合)を確認して、郵便局でリサイクル券を購入してから指定引取場所に持ち込む。

～指定引取場所～

・日ノ丸西濃運輸(株)米子支店

米子市流通町430-2

☎ 0859-39-3939

・三光(株)テクノリサイクルステーション

松江市八束町江島1128-49

☎ 0852-76-9210

●パソコン

家庭で不要になったパソコンは、パソコンメーカーが回収・リサイクルを行なっています。回収の申し込み、問い合わせは、廃棄するパソコンのメーカーの回収受付窓口でご確認ください。(メーカー各社のホームページまたは電話で申し込みできます。)

※リサイクルマークがついていないパソコンはリサイクル料金が必要です。



PCリサイクルマーク

●オートバイ

オートバイを廃棄される時は、二輪車リサイクルコールセンターまたは、廃棄二輪車取扱店のマークがある店、指定引取窓口にご相談ください。

※お問い合わせ先：二輪車リサイクルコールセンター ☎03-3598-8075



廃棄二輪車取扱店のマーク

●畔シート、油・ペンキの残った容器、汚泥、瓦、建設資材、廃材、毒・劇物容器、農業容器、注射器、ドラム缶、農機具、自動車タイヤ、土砂・瓦礫、動物の死骸、バッテリー、ブロック、プロパンガス、ふん尿など
販売元や処理業者に頼んで処分して貰ってください。